



速さと正確さを競う訓練のようす



婦人防火クラブの皆さんによる一斉放水

秋季消防演習

9月10日(日)、南三陸町消防団秋季消防演習がスポーツ交流村多目的広場を会場に開催されました。

今回は、志津川・歌津両消防団合同の演習で、婦人防火クラブなどの参加もあり、分団6チームによる約700人が参加しました。

演習では、小型ポンプ操法競技が行われ、出場した分団は操法基準に基づく正確さと速さを競いながら、統率の取れた操法を披露しました。

また、歌津婦人防火クラブ連合会の皆さんが、軽可搬ポンプによる一斉放水を披露しました。競技成績は次のとおり。(敬称略)

優勝 歌津第1分団 伊里前班

山内義申、牧野晴道、高橋 智、三浦 豊、内海利典

準優勝 戸倉第5分団 戸倉選抜

菅野正範、須藤勝幸、佐々木清彦、佐藤勝、佐藤浩之

豊作を祈願して獅子が舞う

9月17日(日)、入谷八幡神社の例大祭が行われ、豊作と家内安全を祈願する伝統芸能「入谷打囃子」が奉納されました。

花笠をかぶった獅子あやしの子どもが、打囃子の笛や太鼓にあわせ、巧みに獅子を操る舞を披露しました。

入谷打囃子は江戸時代中期から伝わる伝統芸能で、京都の祇園囃子の流れをくみ、県無形民俗文化財に指定されています。

近隣市町村や都市部からも足を運ぶファンも多く、あでやかな衣装の小太鼓や勇壮な獅子をビデオやカメラに納める姿が多く見られました。



笛太鼓に合わせ、軽快な舞を披露



安全運転を呼びかける子どもたち

まゆ 繭マスコットに願いを込めて 子どもたちが交通安全を呼びかけ

秋の交通安全期間の初日9月21日(木)、戸倉小学校3・4年生と藤浜小学校3・4・6年生の児童48人が、国道45号黒崎パーキングで、手作りの繭マスコットを配り、交通安全を呼びかけました。

配られた繭マスコットは、戸倉小学校4年生が育てた繭を使い、全校児童が色付けや糸で気持ちを込めて作った、お守りのようなものです。

子どもたちは、運転手にマスコットを手渡ししながら「安全運転をよろしくお願いします」などと元気に呼びかけていました。